

平成30年度津山市物品等指定業者指名申請要領

津山市が発注する「物品の売買及び修理」、「製造の請負」、「役務の提供」、「業務の委託並びに物品の賃借」の指名競争入札(見積)に参加を希望される方は、次により関係書類を提出し審査を受ける必要があります。(測量、建設コンサルタント業務、地籍調査及び補償コンサルタント業務に係るものを除く。)

本要領を熟読いただき、正しく手続きしていただきますようご協力をお願いします。

1 受付期間

平成30年4月2日(月)～平成30年4月20日(金)

土日を除く8:30～17:15の執務時間中

注)12:15～13:15の間は、執務時間外です。

受付終了後は、次年度受付まで受付できません。

2 今回申請の資格有効期間

平成30年7月1日～平成31年6月30日(1年間)

(申請者名簿に登載された旨は、書面で通知します。またホームページの業者名簿で確認することもできます。)

3 申請者の区分

市内業者	津山市内に本社・本店を有する場合(営業実績が2年以上) 津山市外に本店があり、津山市内に委任可能な支店・営業所(営業実績が2年以上)を有する場合
市外業者	それ以外(営業実績が2年以上)

なお、次回(平成31年度申請)からの市内業者の基準について、8に記載していますのでご確認ください。

4 申請方法

1) 申請書の作成

津山市ホームページ(<http://www.city.tsuyama.lg.jp>)から出力するか、津山市本庁6階契約監理室または各支所・出張所に備え付けの申請用紙にて作成してください。(ホームページから出力する場合は、白上質紙を使用してください)

2) 原則として、提出書類について説明できる方が持参してください。

(提出場所)〒708-8501 岡山県津山市山北520

津山市財政部契約監理室 (市役所本庁6階)

直通電話 0868-32-2018 FAX 0868-32-2150

津山市ホームページURL

<http://www.city.tsuyama.lg.jp/business/index2.php?id=5674>

ただし、市内に営業所等が無い場合は、郵送でも申請を受理します。

その場合は、以下のことを遵守してください。

- ・表書に、「物品等指定業者指名申請書在中」と朱書してください。
- ・申請内容、添付書類に不備が無いよう点検した上で送付してください。

(不備がある場合は、受付ができません)

- 普通郵便でも可ですが、**受付期間内に契約監理室に必着**としてください。(配達の確認が取れない方法で郵送し、問題が生じたときは受付できないことがあります)

3) その他注意事項

- 証明書類は、**申請日より3カ月以内**に発行されたものに限りです。
- 社会保険料の納入証明は**平成29年1月～平成29年12月**の期間に未納がないことの証明を受けてください。
- **津山市税等の納税証明については平成30年3月26日(月)以降**の証明分に限りです。
(2週間以内に納税したのものについては、証明申請時に必ず領収書又は引落記帳済の通帳を持参してください。)
- 国税・市税・社会保険料等が完納でない場合は、「申立書」を提出すれば、**登録申請は受理します。しかし完納するまでの間、指名保留となり入札(見積)に参加できません。完納となり次第、完納が確認できる証明書を提出してください。**
- 提出書類は、クリアファイルに入れて提出してください。
- **申請時に、必ず82円切手を持参(もしくは同封)してください。**
(指名登録時の通知《平成30年7月上旬》に使用します)

5 申請に際しての要件

物品等指定業者指名申請は、以下の要件を満たしていることが必要です。

- 1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと
【当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者でないこと】
- 2) 申請日までに2年以上の営業実績があること
- 3) 国税・市税・社会保険料等を完納していること
- 4) 営業に関し法令上必要とする免許・許可等を所持していること

6 提出書類

法人・個人業者共通で提出が必要な書類

様式番号	提出書類名	注意事項等
【1号】	津山市物品等指定業者指名申請書	・住所・商号・代表者名等には、必ずフリガナをつけること。 ・申請者の印は、印鑑証明書の印章(実印)を押印のこと。
【2号】	営業経歴書	・営業経歴書は創業・組織変更等・営業の沿革を簡潔に記載すること。 ・契約実績は受任者を定める場合は、受任者の実績を記載すること。 (受任者での実績がなければ、委任者の実績) ・契約実績は官公庁にかかる取引を優先して記入すること。 ・個人業者は資本金の記入は不要。
【3号】	誓約書	・代表者名で記載し実印を押印すること。 ・誓約の内容と別添「津山市暴力団排除条例(抜粋)」にて、趣旨を確認の上、提出すること。 ・環境配慮事項確認は任意。「津山市の物品購入等に係る環境配慮について」を確認すること。
【4号】	提出書類確認表	・書類の添付もれがないか確認のため使用。

【5号】	取扱分類・ 品目明細選択票	<ul style="list-style-type: none"> ・「記入例」を参考に希望する業種分類を「希望順位」、取扱可能な品目を「選択欄」に記入すること。 ・選択票に必ず記名・押印（使用印鑑で可）すること。
【6号】	津山市発行の市税等の納税証明書【代表者用】 [原本]	<ul style="list-style-type: none"> ・代表者の住所が津山市の場合または津山市へ納税義務がある場合、税・保険料に滞納のない証明（様式6号以外の納税証明書でも可） 【津山市に納税義務がない場合は不要】 ・津山市役所2階税制課 窓口もしくは各支所・出張所にて交付。 （平成30年3月26日以降に発行のもの。2週間以内に納税したものについては、領収書又は引落記帳済の通帳を持参のこと。）
【7号】	津山市発行の市税の納税証明書【法人用】 [原本]	<ul style="list-style-type: none"> ・本社または営業所等が津山市に納税義務がある場合、滞納のない証明（本社と営業所等が共に納税義務がある場合は、それぞれ必要） （様式7号以外の納税証明書でも可） 【津山市に納税義務がない場合は不要】 ・津山市役所2階税制課 窓口もしくは各支所・出張所にて交付。 ・個人事業者の方で、屋号等で課税されている場合は必要 （平成30年3月26日以降に発行のもの。2週間以内に納税したものについては、領収書又は引落記帳済の通帳を持参のこと。）
	国税（消費税）の納税証明 （納税証明書「その3の2」、「その3の3」のいずれか）[写でも可]	<ul style="list-style-type: none"> ・所得税、消費税の滞納がないことの証明（納税証明書その3の2：個人） ・法人税、消費税の滞納がないことの証明（納税証明書その3の3：法人） ・本社の所在地を所管する税務署にて交付。 ・申請には身分証明書が必要。（代理人が申請の場合は、委任状必要） ・申請日より3カ月以内に発行のもの。
	財務諸表（決算書等）の写	<ul style="list-style-type: none"> ・直近1年の事業年度のもの
	社会保険料納入証明書もしくは社会保険料納入確認書 [写でも可]	<ul style="list-style-type: none"> ・社会保険料（健康保険料・厚生年金保険料・子ども・子育て拠出金）に未納がないことの証明。（健康保険組合等に参加の場合は、その保険者が発行する証明書が必要：任意様式で可とするが対象期間と未納の有無がわかること） ・証明対象期間：平成29年1月～平成29年12月 ・所管の年金事務所（加入する健康保険組合）にて交付。 ・社会保険に未加入の場合は提出不要。 ・申請日より3カ月以内に発行のもの。
【8号】	申立書	<ul style="list-style-type: none"> ・国税・市税・社会保険料が完納できていない場合のみ提出。完納となり次第、完納が確認できる証明を提出。
	営業許可証等の写	<ul style="list-style-type: none"> ・営業の許可、認可などを必要とする業種の場合、必要。（「記入・選択にあたっての注意事項」を確認すること）
	特約店、代理店証明書の写	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて添付すること。
【11号】	印刷機械設備調査表	<ul style="list-style-type: none"> ・「分類番号4 印刷・製本」を希望の場合のみ提出。
【12号】	車両取扱調査表	<ul style="list-style-type: none"> ・「分類番号16 輸送機器」中の取扱品目「自動車販売」、「消防自動車」、「産業用車両」を選択した場合のみ提出。
【13号】	古物・廃棄物等取扱調査表	<ul style="list-style-type: none"> ・「分類番号22 古物・廃棄物」中の取扱品目「古物（有価物）」、「産業廃棄物」を選択した場合のみ提出。

【14号】	一般貸切旅客自動車保有車両等調査表	・「分類番号23 旅行・運輸」中の取扱品目「貸切バス」を選択した場合のみ提出。
	82円切手	・封筒に貼り付けたものやハガキは不可
	クリアーファイル	・提出書類をまとめて挟み提出すること。

法人事業者のみ提出必要書類な書類

様式番号	提出書類名	注意事項等
	登記事項証明書 <input type="checkbox"/> 写でも可	<ul style="list-style-type: none"> ・法人登記事項の証明（現在事項証明で可） ・法務局にて交付 ・申請日より3カ月以内に発行のもの。
	印鑑登録証明書 <input type="checkbox"/> 写でも可	<ul style="list-style-type: none"> ・法人代表者印の印鑑登録証明書 ・法務局にて交付 ・申請日より3カ月以内に発行のもの。
【9号】	役員名簿	<ul style="list-style-type: none"> ・役員（監査役は除く）の役職、氏名（フリガナ必須）、住所、生年月日、就任年数（直近の就任日から申請日までの期間）を記入すること。 ・必ず2部作成して提出。
【10号】	委任状	・委任期間を通じ、入札・見積・契約の締結を委任される場合は必要。

個人業者のみ提出が必要な書類

様式番号	提出書類名	注意事項等
	印鑑登録証明書 <input type="checkbox"/> 写でも可	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村役場にて交付 （津山市の場合は、本庁1階市民課および各支所・出張所にて交付） ・申請日より3カ月以内に発行のもの。
	住民票 <input type="checkbox"/> 写でも可	
	身分証明書 <input type="checkbox"/> 写でも可	<ul style="list-style-type: none"> ・本籍地の市町村役場にて交付。 （津山市の場合は、本庁1階市民課および各支所・出張所にて交付） ・申請日より3カ月以内に発行のもの。

7 その他

審査後、指定業者登録となった場合は7月上旬に、文書で登録の旨を通知します。

通知は申請者(委任先がある場合は委任先)へ送付します。

登録をされたとしても、必ずしも指名を受けるとは限りません。

登録された方の商号、所在地・住所、代表者名及び希望登録分類は一般公開対象となります。

申請書等に虚偽が判明した場合は、登録を取り消すことがあります。

8 平成31年度申請からの市内事業者の登録について

- 次回（平成31年度申請）の申請から下記の認定基準により市内事業者の登録を行う予定としています。平成31年4月の申請において市内事業者の登録を希望される事業者は、内容の確認をお願いします。

市内業者	津山市内に本社本店がある場合	本社・本店（営業実績が2年以上）を有し、日常的に業務が行われていること。また下記共通事項の内容を全て満たしていること。
	津山市外に本社・本店があり津山市内に支店・営業所がある場合	津山市に法人市民税を納付している委任可能な支店・営業所（営業実績が2年以上）を有し日常的に業務が行われていること。 また下記 ~ 及び共通事項の内容をすべて満たしていること。 津山市内の事業所に勤務している従業員等がいること （常時連絡を取ることができること） 電話又はFaxの番号は、どちらかが市内番号となっていること。 また常時不在転送される（携帯や他店へ）状態でないこと。 津山市内の事業所が、単なる取次ぎや事務連絡所並びに作業所等ではないこと。 他の事業所と事務所を兼用している場合等は、当該事務所としての区分けが明確であること。
	共通事項	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所に看板等により外部（許可なく立ち入れる場所）から事業所の存在が確認できる表示があること。 ・津山市内の事業所に電話・FAXが設置されていること。 ・許認可等を必要とする種目を希望する場合は、津山市内の事業所に必要な資格等を有していること。
市外業者	それ以外（営業実績が2年以上）	